

壁補強と水廻りリフォーム

建物概要

木造2階建 築31年
延べ床面積 163㎡
(49.5坪)

工事内容

耐震壁の補強・床の改修により評点を0.7以上に改善しました。併せて使いづらくなっていた台所・便所・洗面所のリフォームを行いました。新設したキッチンは段差の解消・手すり取り付け工事も併せて行うことができたため、高齢者も使いやすくなり不便さが解消されました。



- ① 耐震壁補強
- ② 内装リフォーム
- ③ 床改修
- ④ 設備機器取り替え
- ⑤ 家具固定 **必須!**
- ⑥ 勝手口ドア改修

ポイント! 水廻りを中心にリフォーム

凡例

▶ 構造用合板壁補強

改修前



キッチン

改修後



改修前



トイレ

改修後



工事費	総工事費	2,950,000円
	補助金	40万円
	自己負担	255万円
工事期間	約	2か月
耐震効果	0.22点アップ	
	改修前	0.53点
	改修後	0.75点

寝室だけの補強

建物概要

木造 2階建 築 35年
 延べ床面積 157㎡
 (47.5坪)

工事内容

寝室にしようと考えている部屋を、現在の窓や収納を生かしつつ、耐震シェルターのように頑丈な空間となるよう、四面の壁補強と火打梁の設置により一部屋補強を行ないました。あわせて、基礎のひび割れ補修も行い、劣化度を改善しました。



- ① 耐震壁補強
- ② 火打梁設置
- ③ 和室を洋室(寝室)に改修
- ④ 家具固定
- ⑤ 基礎のひび割れ補修

必須!

凡例

- ← 基礎ひび割れ補修(エポキシ樹脂注入)
- ◀ 構造用合板張り t=12mm
- 火打梁



ポイント! 建物の四隅・部屋の四隅は効果的に補強!

工事費	総工事費 890,000円
	補助金 50万円
	自己負担 39万円
工事期間	約1か月
耐震効果	一部屋補強(0.16点アップ) 改修前0.50点 改修後0.66点

高齢者対応リフォームと壁補強

建物概要

木造 2 階建 築 46 年
延べ床面積 138 m²
(41.7 坪)

工事内容

寝起きが不自由になった高齢者に対応するため、多機能ベッドが設置出来るよう、床をじゅうたん敷きからフローリング張りにし、納戸を洋式トイレに改修しました。さらに、室内の冷暖房の熱損失を小さくするために、建具はペアガラス入りの断熱サッシに交換しました。室内仕上げの撤去が不要な外部からの耐震壁の補強工事を行い、工期を短縮することが出来ました。



1 階平面図（改修部）

- ① 耐震壁補強
- ② 断熱サッシ(ペアガラス)に交換
- ③ じゅうたん敷きをフローリング張りに改修
- ④ 既設納戸から洋式トイレに改修

凡例

- ▶ 構造用合板張り t=12mm
- ▨ 片筋交い 90x45

生活の変化に合わせて
使いやすく改造



納戸から洋式トイレへ改修



改修後室内

耐震補強！



外部より耐震壁を設置

工事費	総工事費 1,400,000円
	補助金 40万円
	自己負担 100万円
工事期間	約10日間
耐震効果	0.08点アップ
	改修前0.65点 改修後0.73点